

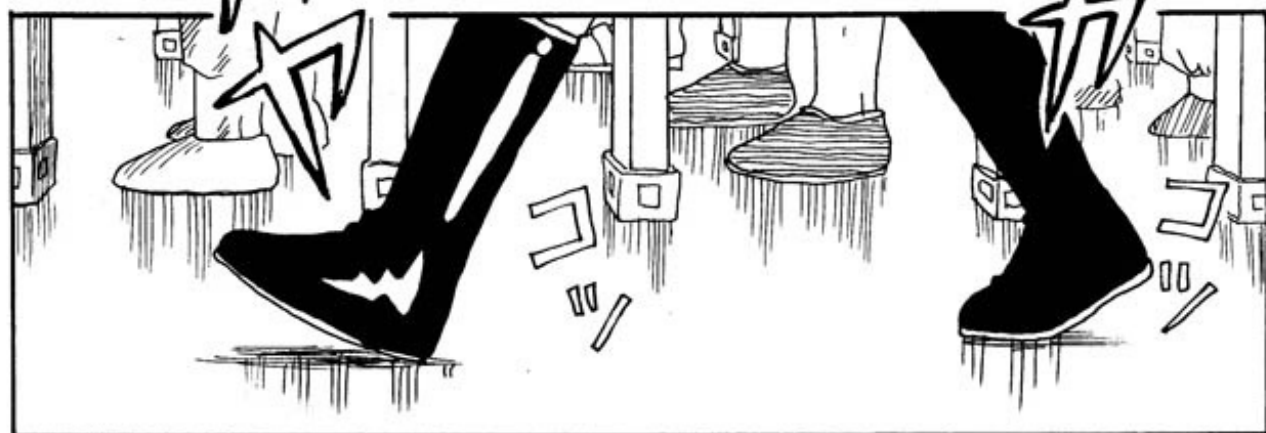


又平美晃嗣

パンキツシュ

マルムギ ヨウジ

丸武義晃嗣



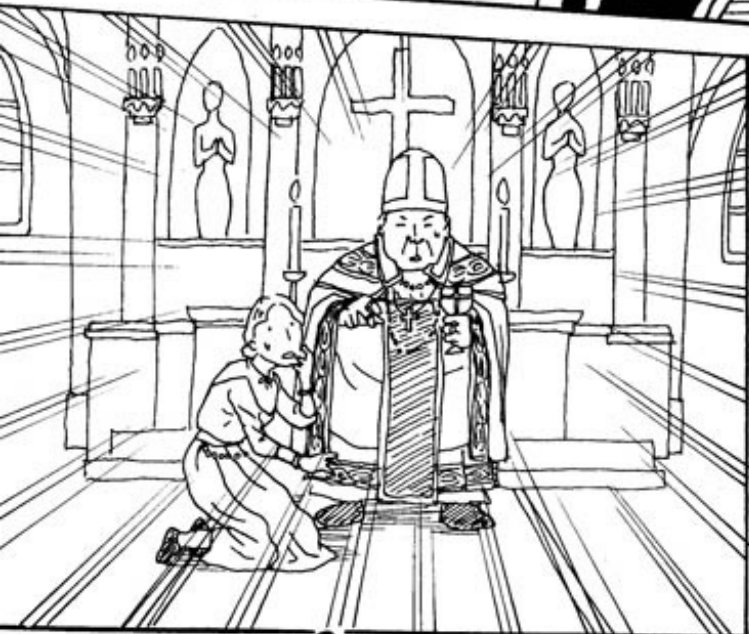


ダッ
ダッ
ダッ
!!

な
な
なんじやー!

おれの名は
ヒロト!

自由を求める
ミュージシャンだ!



みんな
自由になれ!

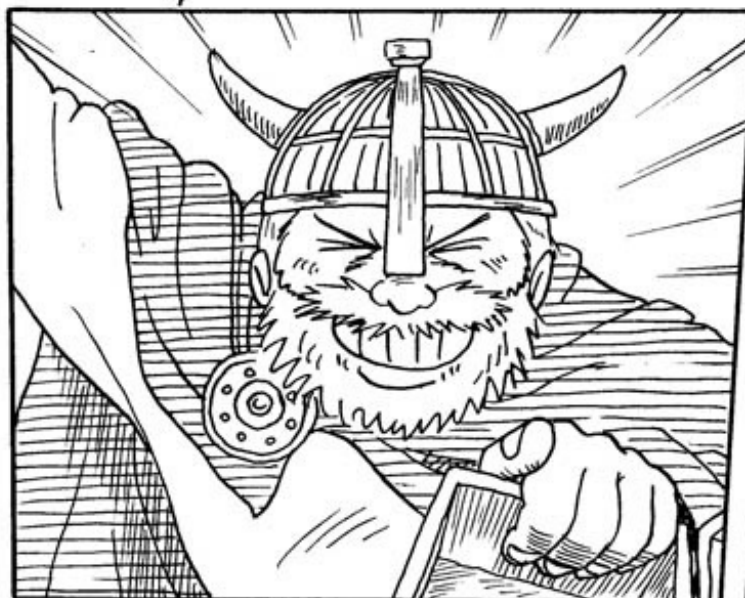
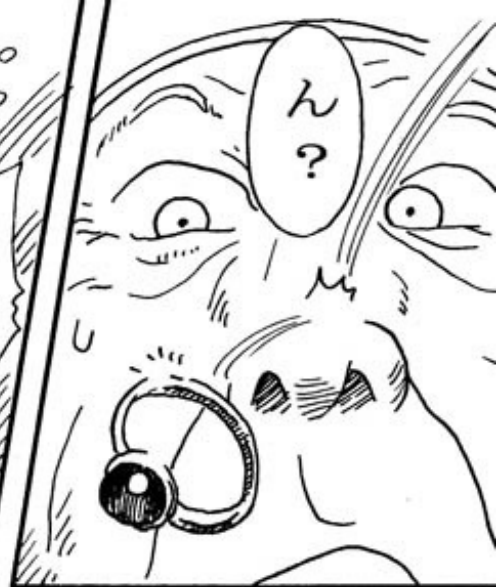
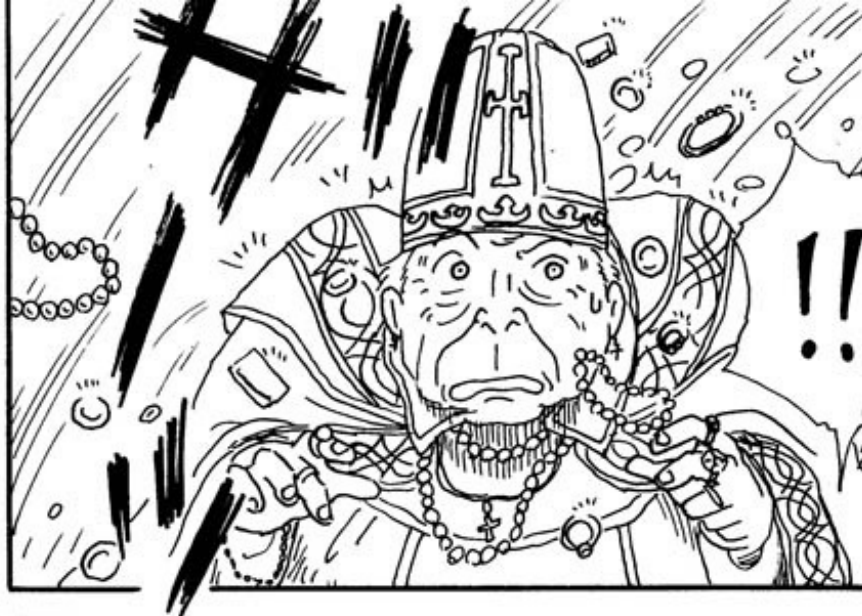


くわっ

ここは神聖な

教会やぞー!







九斗葉我昆光嗣





ジェントルメン

















ちくしょう！







・なんだ？

ツカ

ツカ
ツカ



熱い
情熱へと
変わって
ゆく・・・！

怒りに満ちた
オレの
ビートが・・・

ラ
ダ

自由人は！



いかなる
痛みも！



いかなる
はずかしめも！



甘んじて
受ける！





それでも
踊るのよ！



それでも
歌うんだ！



自由に
なら・・・



名誉は
なくとも



金は
なくとも



一秒で
なれる！



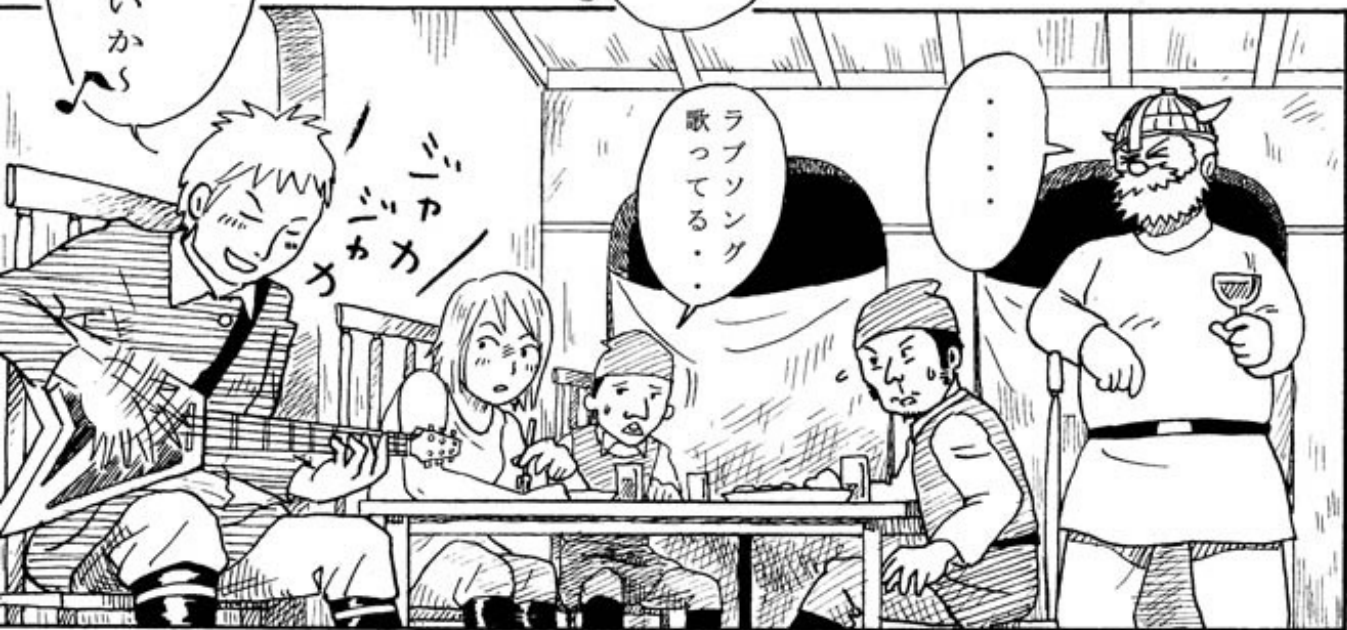




君がメダルを
受け取ってくれないか

表彰のぼる
とき

この恋がいつの日か



ジカ
ジカ

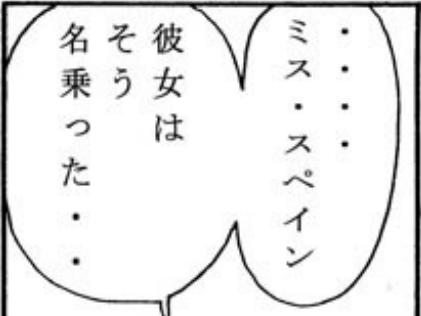
ラブソング
歌ってる

...



初めて
だぜ

オレの
ビートの
来た



ミス・スペイン
彼女は
そう
名乗った



俺がギターを
弾けば
彼女は歌って
こたえ
彼女が歌えば
オレはギターで
こたえ

ていうか
二つのリズムが
化学反応を
起こして一つ
になり

今までも
聞いたことも
ないような
ゴキゲンな
サウンドへと
変化していった
んだ!

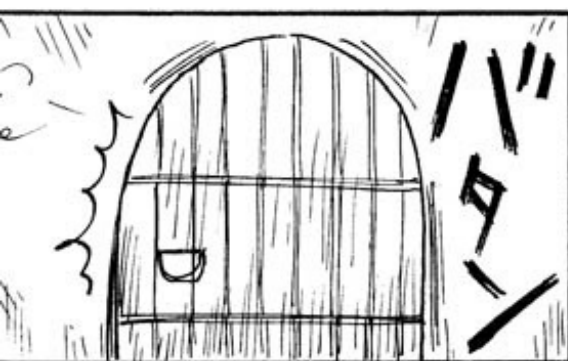
まるで
無数の花が一斉に
開花するように
メロディーは
無限大の彼方へ
突き進んだ!

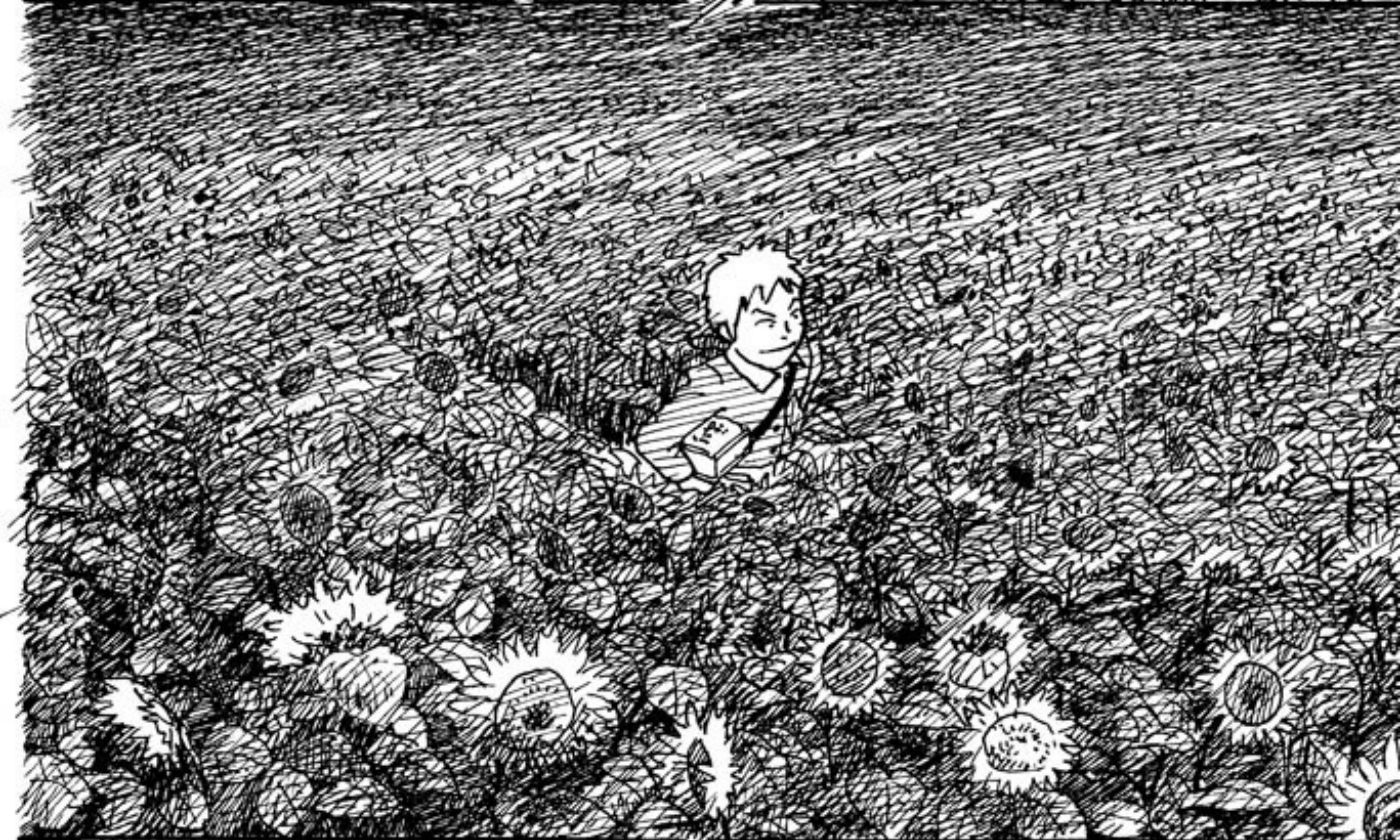


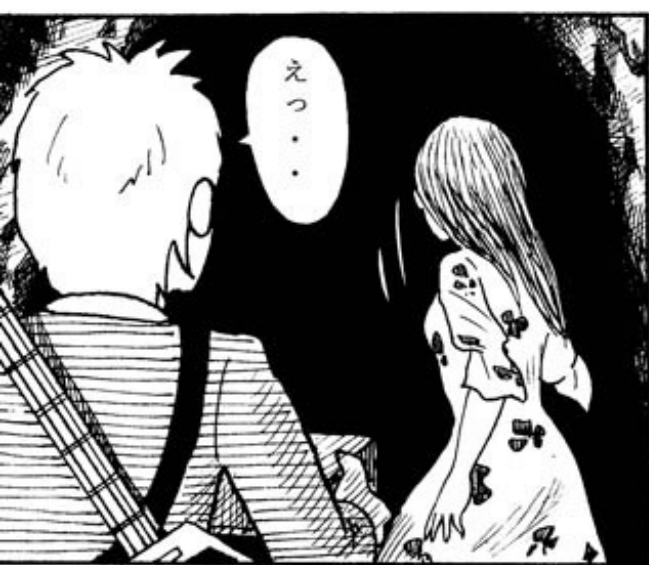
いや、
彼女の
リズムに
オレが
乗せられ
たの
れない
かも













誰かと思ったら

だ...



男？



私ですよ！
あなたに
助けて
いただいた...

誰？



いますよ
ここに...

ミ...ス...
ペ...イ...
ン



おまえ
彼女の
なんなん
だ！

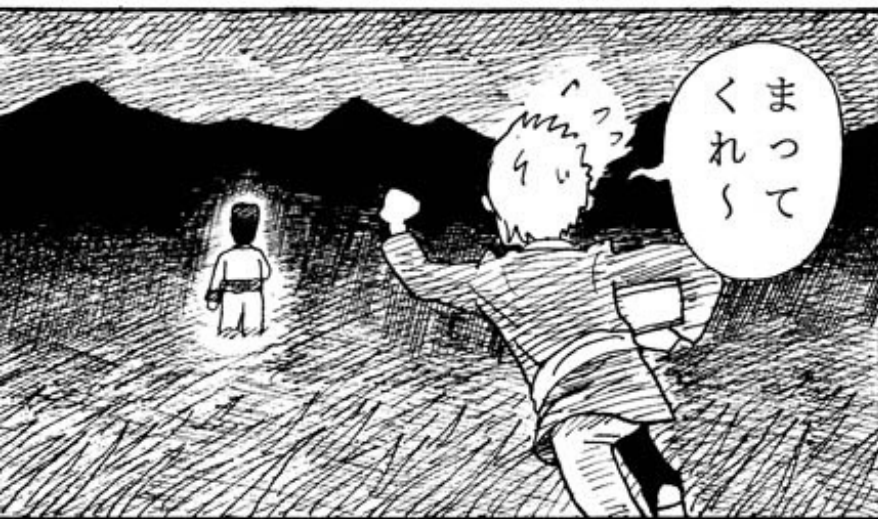
彼女は
どこ行
った！

わっ！



でも
あなたに
とっては

いないのです





国を
持たない
自由民です



は私
たち

移動生活
をしている
のです



なんとか
独自の文化や
宗教を認めて
います

私たちは
教会に多額の
金を払って



とはいえ
どの国へ
行っても
それぞれの
国の民と
同化するこ
とを
強いられます



しかし
それは
長くは
続かない
でしょう

